



## 平和集会

8月6日に、放送による平和集会を開きました。8時15分に黙祷をして、折り鶴紹介と、児童による「ちいちゃんのかげおくり」の読み聞かせがありました。終戦から75年、平和を未来に引き継ぐことの大切さを考えることができました。

### 【平和集会の言葉】

今日、8月6日は、広島に人類初の核兵器である原子爆弾が投下された日です。たった1個の原子爆弾によって、一瞬にして10万人以上の命が奪われました。奇跡的に助かった人の中にも、何年も経ってから原爆の放射能による病気になって苦しんで亡くなった人が多くいます。

今年はその悲劇からちょうど75年になります。今を生きる私たちは、二度とこのような悲劇を繰り返さない世の中をつくる責任があります。

昨年の平和集会でもお話したことを思い出してもらうために、もう一度考えてほしいことがあります。みなさんは、戦争はどこか遠い国同士のこと、日本は関係ないと思っていませんか、という話を昨年、校長先生はしました。2年生以上の方は覚えていませんか？

戦争は、国と国の喧嘩ですから、簡単にいうと、人と人の喧嘩です。75年前の原爆も、人が人を憎み、武器を使って傷つけあった結果の悲劇でした。

ですから、学校でも、誰かと喧嘩をすることがあっても、暴力で解決しないでほしいという話をしたのです。

今、日本国内だけでなく、世界中で、新型コロナウイルス感染症が広がっています。コロナウイルスに打ち勝つためには、人と人が争うのではなく、薬やワクチンを世界中のみんなが協力して作り上げる平和な世の中であることが大切です。

平和な世の中にするために大切なこと、一人一人ができることはどんなことなのか、しっかり考えてほしいと思います。

今日8月6日は広島に、そして3日後の8月9日は長崎に原子爆弾が落とされた日です。今週は、平和について考えるきっかけを与えてくれるテレビ番組もたくさんあると思いますので、おうちでも平和についてぜひ話をしてみてください。

それでは、平和な時代になることを願って、平和集会の話を終わります。

## 1学期が終わりました

臨時休業によって例年とは違う1学期となりましたが、新型コロナウイルス感染予防対策をしながら、無事1学期の終業を迎えることができました。短い夏休みですが、2学期に備えて、心と身体をしっかりリフレッシュしてほしいと思います。

### 【終業式の言葉】

明日から夏休みです。今年も、新型コロナウイルス感染症による臨時休業があったため、とても短い夏休みとなってしまいました。でも、6月から今日まで、みんなが遅れを取り戻すために一生懸命がんばってくれたと思います。

始業式の日校長先生は、一人一人が自分の夢を温めながら、卒業するまで心や体を鍛えて伸びてほしいというお話をしました。そして、「豊かに表現する子」「思いやりのある子」「たくましく生きる子」という頭文字を取ってHOTゴールを目指してほしいとお願いしたのを覚えていますか？

あれから4か月が経ちましたが、みなさんは、自分の夢をもっているでしょうか。たとえコロナウイルスでいつもとは違う世の中や生活になったとしても、自分の夢をもち続けていけば、夢を実現するためにどんなことをがんばればよいのかを見失うことはありません。

この前の日曜日、大相撲7月場所で優勝した照ノ富士というお相撲さんがいます。照ノ富士関は、5年前、23歳の時に初めて優勝し、大関というお相撲さんの世界では2番目に強いところまで登りつめました。1番強いのは横綱なので、あと一步、お相撲さんなら誰でも夢見る横綱に手が届くところまでできていました。でもそれから怪我や病気になり、相撲ができない日が続きます。転がるように番付が下のところまで落ちてしまいました。

照ノ富士関は「もう相撲をやめよう」と何度も思ったそうです。でも夢をあきらめずにリハビリをしながらがんばり続けました。もしも番付が落ちたとき相撲をやめてしまっていたら、優勝もできなかったし横綱になる夢も実現することはできません。夢を持ち続けることは、人間にもすごいパワーをくれるのだと改めて思う出来事でした。

さて、明日から12日間の夏休みに入ります。短くても夏休みにしかできないことを見つけてチャレンジしてみてください。次に全員で始業式を迎えるのは8月20日の木曜日です。今、校長先生は「全員で」と言いました。夏休み中に怪我や事故、事件に巻き込まれることのないよう、また、新型コロナウイルス感染症にかからないよう十分体力を付けて、また、全員元気に学校で会えるようにしてください。

これで、校長先生の話が終わります。